

事業内容
Activities学術集会・セミナー
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育
Journal各種資格
Qualification会員手続き
Registrationその他の情報
Information

TOP > 事業内容 > 理事会ニュース > 理事会ニュース(元年度-6)

● 理事会ニュース(元年度-6)

理事会ニュース(元年度-6)

日時	: 令和元年11月26日(火) 12:00~15:50
場所	: 日本外科学会事務所会議室
出席者	: 理事長 ; 森 正樹 副理事長 ; 渡邊昌彦 理事 ; 池田徳彦, 碓氷章彦, 海野倫明, 大木隆生, 奥村明之進, 小澤壯治, 小野稔, 越永従道, 小寺泰弘, 佐田尚宏, 田口智章, 伊達洋至, 戸井雅和, 中村清吾, 中村雅史, 馬場秀夫, 平野聡, 藤原俊義
欠席者	: 監事 ; 榎野正人, 前原喜彦
陪席者	: 監事 ; 上本伸二 : 会頭 ; 北川雄光 次期会頭 ; 松原久裕 前会頭 ; 土岐祐一郎 幹事 ; 田川哲三, 隈本雄介, 小坂愉賢, 尾原秀明, 宮内英聡, 早野康一
議題	: 第1号議案 次年度収支予算書(案)および事業計画書(案)の件 第2号議案 次期役員等選任の件 第3号議案 本年度外科専門医認定試験合否判定の件 第4号議案 本年度外科専門医更新および特例更新ならびに移行認定の件 第5号議案 本年度認定登録医更新の件 第6号議案 本年度外科専門医制度修練施設指定の件 第7号議案 各種委員会中間報告の件 第8号議案 入会および休会ならびに復会の件 第9号議案 その他

第1号議案 次年度収支予算書(案)および事業計画書(案)の件(財務委員会報告:佐田理事)

11月20日に本年度第1回委員会を開催。

1. 次年度事業計画書(案):
内容を確認中。
2. 次年度収支予算(案):
予算原案の方針を概ね了承。
3. 消費増税の対応:
次年度から外税とすると共に、会費値上げの据置きを決議。
4. 事務所移転に掛かる費用:
次年度の収支予算に影響を及ぼさない旨を確認。
5. 会員の旅費規程:
見直しを継続審議中。
6. 災害発生時の対応:
過去6ヶ月以内に罹災証明書が発行された会員の会費免除(1年分)を決議。
7. 日本専門医機構への貸付金:
返済期限の延長を決議。
8. 勤務医師賠償責任保険の集金方法:
クレジットカード払いの追加を決議。

第2号議案 次期役員等選任の件

1. 代議員選挙(選挙管理・選挙制度検討委員会報告:田口理事):
令和2年1月16日(木)に代議員選挙の開票を実施予定。

2. 次々期会頭／理事／監事の立候補届出：
届出期間を決議。
→次々期会頭：令和2年1月17日（金）～27日（月；午後5時必着）
理事／監事：令和2年1月17日（金）～2月3日（月；午後5時必着）

第3号議案 本年度外科専門医認定試験合否判定の件

第4号議案 本年度外科専門医更新および特例更新ならびに移行認定の件

第5号議案 本年度認定登録医更新の件（専門医認定委員会報告：平野理事）

1. 認定試験（面接試験）の判定：
申請者；863名（うち6名は受験の意思なしと判断）
受験者；857名（11月3日，於・京王プラザホテル）
合格者；857名 →決議
2. 来年度の認定試験（面接試験）の日程：
令和2年11月8日（日）への変更を決議。
3. 外科専門医更新審査の判定：
対象者；4,529名
申請者；4,223名
判定結果を決議。
①通常の更新；2,273名
②サブスペシヤルティ専門医による期限延長；610名
③サブスペシヤルティ専門医による同時更新；各サブスペシヤルティの判定次第
④認定登録医の登録；181名
4. 外科専門医特例更新審査の判定：
対象者；307名
申請者；87名
可；（外科専門医）52名／（認定登録医）35名 →決議
5. 外科専門医移行審査の判定：
申請者；37名
可；37名 →決議
6. 認定登録医更新審査の判定：
対象者；385名
申請者；269名
可；269名 →決議
7. 認定登録医特例更新審査の判定：
対象者；192名
申請者；42名
可；42名 →決議

第6号議案 本年度外科専門医制度修練施設指定の件（指定施設指定委員会：越永理事）

1. 指定施設指定の判定：
申請；118施設
可；118施設 →決議（有効期間3年）
2. 関連施設指定の判定：
申請；1,007施設
可；1,007施設 →決議（有効期間1年）

第7号議案 各種委員会中間報告の件

1. 専門医制度委員会／日本専門医機構（小寺理事）
11月6日に合同委員会を開催。
 - 1) 外科関連専門医制度委員会の新規加盟学会：
日本Acute Care Surgery学会が新規加盟。
 - 2) 日本専門医機構による厚生労働科学特別研究事業：
「サブスペシヤルティ領域専門医の必要医師数と専門医制度における養成数の検討研究」に協力。
 - 3) 日本専門医機構の進捗：
「専門医制度整備指針（第三版）」と「サブスペシヤルティ領域専門研修規則」の案を作成。
サブスペシヤルティ領域の評価表を公開。
来年度のシーリングの方針を概ね決定（→外科はシーリング対象外）。
 - 4) 医道審議会医師専門研修部会の進捗：
サブスペシヤルティの問題を集中的に審議するためのWGを設置。
 - 5) 研修プログラムの二次審査結果：
不合格と判定された場合の代替対応策を交渉中。
 - 6) 厚生労働大臣からの意見および要請：
回答文書を決議。
 - 7) 来年度の専攻医の一次登録結果：
外科領域は782名。
- 1-1. 外傷外科医養成研修実施委員会（平野理事）

10月29日に本年度第2回委員会を開催し、講習の受講者を選定。

- 1-2. 2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る救急災害医療体制検討合同委員会（平野理事）
分担費の納入を決議。
2. 遠隔手術実施推進委員会（森理事長）
10月7日に本年度第2回委員会を開催。
実証実験に向けて準備中。
- 3-1. 第120回定期学術集会／第120回記念事業準備委員会（北川会頭）
 - 1) プログラム：
概要を決定。
「カダバーライブ中継」はCST推進委員会と合同開催とする旨を決議。
 - 2) 記念事業：
寄付金を募る旨を決議。
- 3-2. 第121回定期学術集会（松原次期会頭）
10月1日にプログラム委員会を開催。
4. 学術委員会（中村（雅）理事）
特段の報告事項なし。
5. 国際委員会（大木理事）
11月12日に本年度第3回委員会を開催。
 - 1) American College of Surgeons (ACS) :
来年の出席旅費給付者として田中真之正会員（市立川崎病院）を決議。
 - 2) International Surgical Training Program (ISTP) :
引き続きIELTSをクリアした候補者から順に推薦。
→クリアは選考から5年以内までに延ばす旨を決議。
 - 3) ドイツ外科学会 (GSS) とのジョイントセッション：
第120回定期学術集会
→日程；令和2年4月17日（第2日目）
テーマ；Robotic Surgery（上部・下部・呼吸器）
司会；池田理事
GSS総会
→日程；令和2年4月21～24日のうち
テーマ；血管関連
参加予定；大木理事，古森公浩代議員（名古屋大学）
 - 4) 海外学会との交流；
アフリカやインドの外科学会と協議中。
6. 倫理委員会（小野理事）
 - 1) 日本医師会「終末期医療に関するガイドライン（改訂案）」：
意見照会に回答済み。
 - 2) 日本医学会連合「研究発表に当たっての共通倫理ガイドライン（修正版）」：
意見照会に回答予定。
- 6-1. 研究倫理審査委員会（小野理事）
研究課題「ナショナルビックデータを用いた新専門医制度の地域外科医療に及ぼす影響の評価研究」（厚生労働行政推進調査事業）を承認済み。
7. 将来計画委員会（森理事長）
各WGの進捗を確認。
 - 7-1. 「AIの活用」WG（藤原理事）
研究倫理審査委員会の承認を受け、研究課題「ナショナルビックデータを用いた新専門医制度の地域外科医療に及ぼす影響の評価研究」として会員アンケートを実施中（12/13ヶ月切予定）。
 - 7-2. 「外科専門医のインセンティブ」WG（碓氷理事）
「外科医のインセンティブに関するアンケート」の集計結果を公開済み。
 - 7-3. 「訴訟対策」WG（平野理事）
日本医師会と意見交換を開催。
 - 7-4. 「学術集会の在り方」WG（中村（雅）理事）
会員アンケートを実施予定。
 - 7-5. 「国際化推進」WG（大木理事）
国際委員会で報告済み。
8. 外科医労働環境改善委員会（馬場理事）
11月19日に本年度第2回委員会を開催。
 - 1) 医師の働き方改革の推進に関する検討会：
いわゆるBとCの水準の医療機関を指定するための枠組みを構築中。
 - 2) 看護師の特定行為研修制度のパッケージ化：
ICU術後管理パッケージと、救急領域パッケージを検討中。
 - 3) 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト／シェアの推進に関する検討会：
馬場理事が構成員として参加。
「医師から既存職種へタスク・シフト／シェア可能な業務」の意見照会に対する回答を決議。

9. 保険診療委員会／外保連（越永理事）
 - 1) 医療技術評価分科会：
来年1月に中医協に答申予定。
 - 2) ピオクタニン液の取扱い：
意見照会に対し、特段の意見はない旨を決議。
 - 3) 三保連合同シンポジウム：
11月5日に「令和2年度診療報酬改定に期待するもの-三保連の重点要求項目-」のテーマで開催済み。
 - 4) 外保連試案2020：
刊行を周知。
 - 5) 外保連の記者懇談会：
12月10日に「外保連試案2020と診療報酬改正要望のポイントについて」のテーマで開催予定。
10. 臨床研究推進委員会（藤原理事）
 - 1) 第23回臨床研究セミナー：
日本専門医機構の専門医共通講習の基準に則して厳正に開催済み。
 - 2) NCDデータを利用した複数領域にまたがる新規研究課題：
NCD臨床研究推進委員会で2課題を審査中。
11. 男女共同参画委員会（中村（清）理事）

9月30日に本年度第1回委員会を開催。
「働くドクターストレス調査」と「女性医師・研究者の妊娠・出産に対する意識とその実態に関するアンケート」の結果の論文化について検討中。
12. CST推進委員会（伊達理事）

日本胸部外科学会定期学術集会でワークショップ「胸部外科とCadaver Surgical Training」を開催済み。
13. 医療安全管理委員会／日本医療安全調査機構（戸井理事）
 - 1) 日本医療安全調査機構のセンター調査：
適宜対応中。
 - 2) 日本医療安全調査機構の医療事故調査・支援事業運営委員会：
制度運営上の課題に係る検討WGを設置。
14. 英文誌編集委員会（海野理事）

本年度研究奨励賞の審査を開始。
15. . Case Report誌編集委員会（碓氷理事）

来年度の掲載料予算の前倒し執行を決議。
16. 邦文誌編集委員会（小澤理事）

国立国会図書館からの納入依頼は各担当委員会で対応する旨を決議。
17. 医学用語委員会（藤原理事）

特段の報告事項なし。
18. 教育委員会（大木理事）

第96回卒後教育セミナーを日本専門医機構の領域講習の基準に則して厳正に開催済み。
19. E-learning委員会（奥村理事）

操作性の向上のための改修を決議。
20. NCD連絡委員会（池田理事）

令和2年4月11日（土）にNCD設立10周年記念式典を開催（於：伊藤国際学術研究センター）。
21. 情報・広報委員会（田口理事）

ホームページリニューアルの委託業者として杏林舎を決議。
22. 総務委員会（奥村理事）
 - 1) 事務局：
来年度の職員俸給などの予算を計上済み。
 - 2) 事務所移転：
工事設計・管理・施工業者などの委託業者としてサン巧商事社を決議。
23. 定款委員会（渡邊副理事長）

特段の報告事項なし。
24. 日本医学会連合（森理事長）

定期的に活動中。
25. 移植関係学会合同委員会（伊達理事）

腎臓移植実施施設として鳥取大学を新規認定。
26. 日本医療機能評価機構（小野理事）

定期的に活動中。

第8号議案 入会および休会ならびに復会の件

- 入会申請者全員を正会員とする旨を決議。
- 休会申請者全員の休会を認める旨を決議。
- 復会申請者全員の復会を認める旨を決議。

第9号議案 その他

1. 次回（第7回）開催予定：

令和2年1月28日（火）12:00～16:00

場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#) | [English](#) | [推奨環境](#)

Copyright ©2021 Japan Surgical Society All Rights Reserved.

